

# 平成20年度 学校評価アンケート集計結果

保護者回答数187人 / 保護者数553人 生徒回答数501人 / 生徒数553人

A: そう思う B: やや、そう思う C: どちらとも言えない・わからない  
D: あまりそう思わない E: まったくそう思わない

- 1 〔職員〕本校の教育目標・重点目標は適切であり、教育活動に生かされている。  
〔保護者〕本校の教育目標・重点目標等の学校の取組を理解している。  
〔生徒〕本校の教育目標・重点目標等の学校の取組を理解している。

	A	B	C	D	E
職員	22%	49%	27%	0%	2%
保護者	14%	36%	45%	4%	1%
生徒	8%	20%	50%	14%	9%

職員	A		B			C	D	E
保護者	A	B		C			D	E
生徒	A	B	C			D	E	

- 2 〔職員〕本校職員は熱意を持って日々の教育活動にあたっている。  
〔保護者〕本校職員は熱意を持って日々の教育活動にあたっている。  
〔生徒〕先生方は熱意を持って日々の教育活動にあたっている。

	A	B	C	D	E
職員	41%	37%	15%	5%	2%
保護者	20%	41%	34%	4%	1%
生徒	15%	30%	38%	11%	6%

職員	A		B			C	D	E
保護者	A	B		C			D	E
生徒	A	B	C			D	E	

- 3 〔職員〕本校は、職員の協力体制が確立している。

	A	B	C	D	E
職員	10%	51%	27%	10%	2%

職員	A	B			C	D	E
----	---	---	--	--	---	---	---

- 4 〔職員〕本校はPTA・地域への広報活動等を通じ、開かれた学校づくりに努めている。  
〔保護者〕本校はPTA・地域への広報活動等を通じ、開かれた学校づくりに努めている。

	A	B	C	D	E
職員	15%	51%	32%	2%	0%
保護者	13%	39%	42%	5%	1%

職員	A	B			C	D	E	
保護者	A	B		C			D	E

- 5 〔職員〕本校では保護者との連絡や意思疎通をきめ細かく行うように努力している。  
 〔保護者〕本校では保護者との連絡や意思疎通をきめ細かく行うように努力している。

	A	B	C	D	E
職員	17%	59%	22%	2%	0%
保護者	13%	39%	38%	9%	1%

職員	A	B	C	D
保護者	A	B	C	D

- 6 〔職員〕本校職員は、保護者や生徒の相談に適切に応じている。  
 〔保護者〕本校職員は、保護者や生徒の相談に適切に応じてくれる。  
 〔生徒〕本校の先生方は、生徒の相談によく応じてくれる。

	A	B	C	D	E
職員	27%	54%	17%	2%	0%
保護者	19%	42%	35%	3%	1%
生徒	17%	24%	42%	11%	6%

職員	A	B	C	D
保護者	A	B	C	D
生徒	A	B	C	D

- 7 〔職員〕本校の授業は、落ち着いた授業環境の中で行われている。  
 〔保護者〕本校の授業は、落ち着いた授業環境の中で行われている。  
 〔生徒〕本校の授業は、落ち着いた授業環境の中で行われている。

	A	B	C	D	E
職員	23%	53%	23%	0%	3%
保護者	12%	39%	42%	5%	2%
生徒	11%	29%	39%	13%	8%

職員	A	B	C	D
保護者	A	B	C	D
生徒	A	B	C	D

- 8 〔職員〕生徒に基礎基本を身に付ける、わかりやすい授業が展開されている。  
 〔保護者〕生徒に基礎基本を身に付ける、わかりやすい授業が展開されている。  
 〔生徒〕生徒に基礎基本を身に付ける、わかりやすい授業が展開されている。

	A	B	C	D	E
職員	27%	49%	24%	0%	0%
保護者	7%	36%	50%	6%	1%
生徒	5%	23%	46%	16%	9%

職員	A	B	C	D
保護者	A	B	C	D
生徒	A	B	C	D

- 9 〔職員〕生徒に家庭学習で授業の準備をし、真剣に授業に取り組むようにしている。  
 〔保護者〕生徒に家庭学習で授業の準備をし、真剣に授業に取り組むようにしている。  
 〔生徒〕本校生徒は家庭学習で授業の準備をして、真剣に授業に取り組んでいる。

	A	B	C	D	E
職員	8%	28%	50%	13%	3%
保護者	4%	31%	50%	13%	2%
生徒	5%	13%	47%	22%	13%

職員	A	B	C	D	E
保護者	A	B	C	D	E
生徒	A	B	C	D	E

- 10 〔職員〕本校では欠点を減少させる取組により、欠点が減少している。  
 〔保護者〕本校では欠点（35点未満）を減少させる取組により、欠点が減少している。  
 〔生徒〕本校では欠点（35点未満）を減少させる取組により、欠点が減少している。

	A	B	C	D	E
職員	10%	25%	53%	13%	0%
保護者	6%	26%	60%	6%	2%
生徒	4%	13%	57%	18%	8%

職員	A	B	C	D	E
保護者	A	B	C	D	E
生徒	A	B	C	D	E

- 11 〔職員〕頭髪・服装についての指導により、基準に達しない生徒は減少してきている。  
 〔保護者〕頭髪・服装についての指導により、基準に達しない生徒は減少してきている。  
 〔生徒〕本校生徒は、頭髪・服装についての本校の指導方針を理解し、守っている。

	A	B	C	D	E
職員	7%	37%	29%	17%	10%
保護者	9%	30%	49%	9%	3%
生徒	11%	17%	39%	20%	13%

職員	A	B	C	D	E
保護者	A	B	C	D	E
生徒	A	B	C	D	E

- 12 〔職員〕遅刻の防止・あいさつ等の基本的な生活習慣を定着させる指導に努めている。  
 〔保護者〕遅刻の防止・あいさつ等の基本的な生活習慣を定着させる指導に努めている。  
 〔生徒〕遅刻の防止・あいさつ等の基本的な生活習慣について適切に指導してくれる。

	A	B	C	D	E
職員	10%	63%	24%	2%	0%
保護者	13%	37%	44%	5%	1%
生徒	11%	28%	44%	10%	8%

職員	A	B	C	D	E
保護者	A	B	C	D	E
生徒	A	B	C	D	E

- 13 〔職員〕生徒の登下校のマナーや交通安全等について指導に努めている。  
 〔保護者〕生徒の登下校のマナーや交通安全等について指導に努めている。  
 〔生徒〕登下校のマナーや交通安全等について指導方針を理解し、守っている。

	A	B	C	D	E
職員	5%	63%	22%	10%	0%
保護者	11%	30%	49%	9%	2%
生徒	14%	28%	41%	10%	7%

職員	A	B		C	D	E
保護者	A	B	C		D	E
生徒	A	B	C		D	E

- 14 〔職員〕生徒が早くから進路の準備ができるように計画的に進路指導がされている。  
 〔保護者〕生徒が早くから進路の準備ができるように計画的に進路指導がされている。  
 〔生徒〕先生方は、早くから進路の準備ができるように計画的に進路指導をしてくれる。

	A	B	C	D	E
職員	20%	59%	22%	0%	0%
保護者	18%	42%	35%	4%	2%
生徒	18%	30%	40%	8%	5%

職員	A	B		C	D	E
保護者	A	B	C		D	E
生徒	A	B	C		D	E

- 15 〔職員〕進路志望の実現のため、生徒の学力と生活態度の向上を図る指導が行われている。  
 〔保護者〕進路志望の実現のため、生徒の学力と生活態度の向上を図る指導が行われている。  
 〔生徒〕進路志望の実現のため、生徒の学力と生活態度の向上を図る指導をしてくれる。

	A	B	C	D	E
職員	17%	46%	34%	2%	0%
保護者	15%	35%	42%	6%	1%
生徒	12%	24%	49%	10%	6%

職員	A	B		C	D	E
保護者	A	B	C		D	E
生徒	A	B	C		D	E

- 16 〔職員〕本校では卒業時の進路未決定者数（進学浪人を除く）を減少させ、  
 上級学校への現役合格率を増加させる指導に努めている。  
 〔保護者〕本校では卒業時の進路未決定者数（進学浪人を除く）を減少させ、  
 上級学校への現役合格率を増加させる指導に努めている。

	A	B	C	D	E
職員	18%	50%	28%	5%	0%
保護者	10%	33%	52%	3%	2%

職員	A	B		C	D	E
保護者	A	B	C		D	E

- 17 〔職員〕部活動を生徒にとって充実したものとし、部活加入率の向上に努めている。  
 〔保護者〕部活動は生徒にとって充実したものとなっている。  
 〔生徒〕本校の部活動は充実している。

	A	B	C	D	E
職員	0%	39%	39%	15%	7%
保護者	24%	27%	30%	14%	5%
生徒	14%	15%	38%	16%	17%

職員	A B		C		D	E
保護者	A	B		C	D	E
生徒	A	B	C		D	E

- 18 〔職員〕学校の施設・設備は、学習環境の面で充実している。  
 〔保護者〕学校の施設・設備は、学習環境の面で充実している。  
 〔生徒〕学校の施設・設備は、学習環境の面で充実している。

	A	B	C	D	E
職員	0%	15%	46%	29%	10%
保護者	13%	31%	45%	9%	3%
生徒	7%	20%	44%	17%	12%

職員	B	C		D	E	
保護者	A	B	C		D	E
生徒	A	B	C		D	E

- 19 〔職員〕本校職員は生徒の健康面に留意し、怪我や病気の際に適切に対応している。  
 〔保護者〕本校職員は生徒の健康面に留意し、怪我や病気の際に適切に対応している。  
 〔生徒〕先生方は生徒の健康面に留意し、怪我や病気の際に適切に対応してくれる。

	A	B	C	D	E
職員	24%	56%	15%	5%	0%
保護者	13%	41%	44%	2%	1%
生徒	12%	20%	46%	14%	8%

職員	A	B		C	D	E
保護者	A	B		C	D	E
生徒	A	B	C		D	E

- 20 〔職員〕生徒は、学校生活に十分満足している。  
 〔保護者〕子どもは、学校生活に満足している。  
 〔生徒〕私は、学校生活に満足している。

	A	B	C	D	E
職員	2%	39%	54%	2%	2%
保護者	29%	45%	19%	6%	1%
生徒	19%	29%	32%	11%	11%

職員	A	B		C		D	E
保護者	A	B		C	D	E	
生徒	A	B	C		D	E	

# 授業や生活についての生徒の自己評価

1 授業には意欲的に取り組んでいる。

	A	B	C	D	E
生徒	15%	34%	38%	7%	6%

生徒	A	B	C	D	E
----	---	---	---	---	---

2 家庭で予習や復習をして授業に臨んでいる。

	A	B	C	D	E
生徒	6%	13%	32%	23%	27%

生徒	A	B	C	D	E
----	---	---	---	---	---

3 学校に遅刻をしない。

	A	B	C	D	E
生徒	46%	14%	22%	10%	9%

生徒	A	B	C	D	E
----	---	---	---	---	---

4 登下校のマナーはよいと思う。

	A	B	C	D	E
生徒	33%	28%	30%	6%	4%

生徒	A	B	C	D	E
----	---	---	---	---	---

5 頭髪や服装の規定を守っている。

	A	B	C	D	E
生徒	33%	26%	29%	7%	6%

生徒	A	B	C	D	E
----	---	---	---	---	---

6 学校行事やホームルーム活動には積極的に参加をしている。

	A	B	C	D	E
生徒	26%	27%	36%	7%	5%

生徒	A	B	C	D	E
----	---	---	---	---	---

7 進路について意識を持ち、そのための準備や努力をしている。

	A	B	C	D	E
生徒	20%	27%	36%	9%	7%

生徒	A	B	C	D	E
----	---	---	---	---	---

## 平成20年度学校評価アンケート集計結果についてのまとめ

### 1 アンケート全体の回答傾向分析

#### 〔職員〕

全体にA・B評価が多く肯定的な意見が多かった。

C評価（どちらとも言えない・わからない）が多い項目がいくつかあった。

- ・設問 生徒に家庭学習で準備をし、真剣に授業に取り組むようにしている。
- ・設問 本校では欠点（35点未満）を減少させる取組により、欠点が減少している。
- ・設問 部活動を生徒にとって充実したものにし、部活加入率の向上に努めている。
- ・設問 学校の施設・設備は、学習環境の面で充実している。
- ・設問 生徒は、学校生活に十分満足している。

#### 〔保護者〕

約半数程度がA・B評価で肯定的な意見である。C評価も比較的多いが、「わからない」という評価が多いのではないかとと思われる。D・E評価の否定的な意見は少なかった。

#### 〔生徒〕

B評価よりもC評価（どちらとも言えない・わからない）が多い。

D評価・E評価は比較的少ない。

### 2 学校評価アンケート 設問1～6(学校運営・学校全体について)

#### 〔集計結果の分析〕

職員、保護者、生徒の順に評価は低くなっている。

職員の熱意についての設問では職員・保護者の評価は高く、生徒はやや下回っている。

PTA・地域の広報活動、保護との連携について、保護者のC評価が比較的多い。

本校の取組について、保護者・生徒は、「どちらともいえない・わからない」という回答が多かった。

自由意見欄に授業公開に来る保護者が少ない。「学校だより」、「学年便り」、「学級だより」のようなものがあると良いという意見が複数あった。

#### 〔今後の課題・今後取り組むべき事項〕(本校について・統合高校について)

学校から保護者への情報提供をより積極的にし、情報がより多くの保護者に届くようにする。また、より多くの保護者が授業公開・PTA総会に来校してもらえるように工夫することが必要である。

生徒が家庭に文書を持ち帰らないことが多いのが課題である。

学校からの情報が保護者に届いていない場合があることから、保護者への郵送の回数を増やす、保護者面談時にまとめて渡すという方法も考えられる。

学校外部により積極的に情報発信する学校のPRに努める。

ホームページをより充実させる。

平成22年度入学者選抜の検査についての検討が必要である。

地域の大学・専門学校との連携等、開かれた学校づくりの推進が必要である。

### 3 学校評価アンケート 設問7～10(本校の学習指導について)

#### 〔集計結果の分析〕

「落ち着いた授業環境について・わかりやすい授業について・家庭学習準備をして真剣に授業に取り組む」の設問については、職員と比較して、生徒の評価は低い。また、保護者はどちらでもない・わからないと回答した人が比較的多かった。

「欠点が減少している」の設問については、職員・保護者・生徒いずれも大幅にC・D評価が多く、評価が低い。

#### 〔今後の課題・今後取り組むべき事項〕(本校について・統合高校について)

学力向上のために授業のさらなる充実と、生徒の実態にあった授業づくりをする。

学力を身に付けさせるには、補習や進学補習が有効である。

家庭学習の習慣を身に付けさせるために課題を出す。

試験問題・授業プリントの工夫をする。

落ち着いた授業環境についての評価が職員の評価よりも生徒の評価が低いことについての分析が必要である。

教室環境の整備や授業準備も大切である。

アルバイトの学校生活への影響について考える必要がある。

### 4 学校評価アンケート 設問11～13(本校の生徒指導について)

#### 〔集計結果の分析〕

設問11「頭髪・服装について基準に達している生徒が減少している」については、職員・保護者・生徒いずれも評価が低い。

設問11と比較して設問12「遅刻指導」、設問13「登下校マナー」については、評価が高く、肯定的な意見が多い。

自由意見欄の職員の記述で、頭髪・服装・マナーについての指導を強化すべきという意見が多かった。

自由意見欄の保護者の記述で、頭髪・服装が乱れてきているという意見がいくつかあった。

#### 〔今後の課題・今後取り組むべき事項〕(本校について・統合高校について)

職員の共通理解、全校の指導の統一が必要である。

頭髪・服装の指導をもっと厳しくすべきであるという意見が多かった。

学年間の差をなくし、指導の統一が必要である。

再登校指導も効果的であるという意見があった。

マナーについてもより指導を充実させる必要がある。

統合に向けて生徒指導について、市川西高校と統一した指導が必要である。

### 5 学校評価アンケート 設問14～16(本校の進路指導について)

#### 〔集計結果の分析〕

設問14「計画的な進路指導」については、比較的评价が高い。それと比較して、設問15「学力と生活態度の向上」については、評価が低い。

設問15「進路未決定者の減少・上級学校への合格率増加については、職員の評価は高いが、保護者の評価はC評価(どちらとも言えない・わからない)が多い。

自由意見欄には保護者の本校の進路指導への期待が記されていた。

**〔今後の課題・今後取り組むべき事項〕(本校について・統合高校について)**

保護者への進路についての情報提供をより積極的に行う必要がある。  
指定校推薦で進学する生徒が増加している。決定後の事後指導についての工夫をする必要がある。

6 学校評価アンケート 設問17～20(部活動・施設設備・保健・学校への満足度について)

〔集計結果の分析〕

設問17「部活動の充実」、設問18「施設・設備」については、職員・保護者・生徒いずれもA・B評価が少ない。

設問18「生徒の健康への留意、対応」については、職員・保護者と比較して生徒の評価は低い。

設問19「学校への満足度」については、保護者の評価が最も高い。職員はB・C評価が大半である。生徒の評価は、A～Dまで分かれた。昨年度と比較して、生徒の評価はほぼ同じである。

**〔今後の課題・今後取り組むべき事項〕(本校について・統合高校について)**

部活動をより活発に、魅力あるものにする必要がある。

学校の施設設備については評価が低い、予算の制約はあるが、その中で充実させる工夫が必要である。

「学校への満足度」については、生徒の評価は、A～Dまで分かれたが、より多くの生徒が学校に満足感や充実感を持てるように、教育内容の充実を図っていく。

7 授業や生活についての生徒の自己評価について

設問1～2 学習についての評価は、授業への取り組みについては分かれたが、「予習や復習をして授業に臨んでいる」について、A・B評価は少なく、予習・復習の習慣が身に付いている生徒が少ない。

設問3～5 「遅刻をしない・登下校のマナーはよい・頭髪や服装規定を守る」については、約6割の生徒はできているが、約3割の生徒はどちらでもない、約1割の生徒はできていないと回答している。

設問6「学校行事やホームルーム活動には積極的に参加をしている」についてはA・B・C評価がほぼ同じで、D・E評価は少ない。

設問7「進路について意識を持ち、そのための準備をしている」についてはA・B・C評価がほぼ同じ評価は少ない。

**〔今後の課題・今後取り組むべき事項〕(本校について・統合高校について)**

学習への取組については、予習・復習をする習慣が身に付いていない生徒が多く、課題・プリント・小テスト等の工夫が必要である。

学習・生活面については、アルバイトによる影響というのも考えられる。

学校行事・LHR・総合的な学習の時間の内容について、さらに検討すべきである。